

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2017年10月～2018年4月に乳がん手術後に放射線療法を受けられた方			
②研究課題名	乳がん術後不穏になった患者が術後放射線療法を受けた過程でセルフコントロールできた要因			
③実施予定期間	承認日	～	2019年	2月
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	遠藤和代	所属	静岡がんセンター 看護部
⑥当院の研究代表者	氏名	遠藤和代	所属	静岡がんセンター 看護部
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	乳がん患者さんは、がんを診断された後、手術の適応があれば短期間で手術を受け入れ、その後 Stage I 以上の場合は次の治療を行います。長期的な治療を受ける中で、患者さんはセルフコントロールをしながら治療を受けられていると考えています。今回は、乳がん手術の後、一時的に精神的不安定になりましたが、その後の放射線療法を予定通り行えた患者さんのセルフコントロールや看護支援などに関して振り返りを行い、今後の看護に役立てていくことを目的としています。			
⑨方法	診療録や看護記録から治療の経過、入院中に患者さんがセルフコントロールするために取り組んでいたこと、看護支援など必要な情報を収集し分析させていただきます。あらたに患者さんにお話を伺うなどご負担をかけることはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2018年10月15日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長